

【添付書類 1】

事業内容、事業の効果に関する写真



写真 1 悪天候の中 URDA 主体でボランティアで行われている道直し。周辺の住民も巻き込み約 150 名が毎日参加している。(ワーレン県 2012 年 9 月 6 日)



写真 2 「土のう」の準備：プラスチック缶で図ったマラム土を土のう袋につめ、紐で口を閉じる。(エルドレットウエスト県 カプタベグループ)



写真3 「土のう」の圧縮：土のうの口を下向きに敷き詰め、コンパクターで10回程度圧縮する。（ワーレン県 クカダグループ）



写真4 ドリフトの設置：砕いた石を敷き詰め路面を横切る水の通路を作る。奥では、土のうの隙間をマラム土で埋め表面を圧縮する（エルドレットウエスト県 エペソグループ）



写真5 農村で行われる道直しトレーニングの様子（ワーレン県 シマットグループ）



写真6 施工に必要な資材を計算するため、路面に掘れている轍を図る参加者。（エルドレット県 カプタベグループ）